

たかまつ市議会 レポート REPORT

平成31(2019)年2月1日発行(第189号)

● 高松市議会ホームページ ●

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shigikai/index.html>

ことでん新駅整備

多核連携型コンパクト・エコシティの実現を目指し、将来にわたって、持続可能な公共交通ネットワークを構築していく観点から、ことでん新駅の整備や、現行バス路線再編など、コンパクトで公共交通を基軸とした新たなまちづくりに積極的に取り組んでいます。



(ことでん新駅(三条―太田駅間)整備イメージパース)

平成30年
12月定例会

冬号

目次

- 代表質問 ……**2～4**
 質疑・一般質問ほか ……**5～7**
 情報BOX ……**8**

定例会の日程

- 12月5日 開会、決算審査特別委員長報告・
 討論・採決、提案説明、閉会中継
 続調査報告
 10日 代表質問
 11日 代表質問・質疑
 12・13日 一般質問
 14日 一般質問、追加議案提案説明・質
 疑、特別委員会審査
 17・18日 常任委員会審査
 20日 委員長報告・討論・採決、閉会

今定例会で決まった主な内容

- 市長提出議案)
 - 補正予算
 - ▽ 潮位監視カメラの設置等により、災害発生時に、速やかに情報収集し、迅速で的確な災害対応及び、市民への情報提供を行うための予算
 - ▽ 香川県議会議員選挙並びに高松市議会議員及び市長選挙準備のための予算
 - ▽ 全国大会等の開催補助の件数が当初予定を上回る見込みとなったための予算
 - ▽ 従来の私立認可保育所に加え、新たに幼保連携型認定こども園に保育支援者を配置する経費等を補助するための予算
- 条例
 - ▽ 市長・市議会議員などの期末手当や職員の給与等を改定するための条例改正
 - ▽ 高松テルサの閉館に伴う条例廃止
 - ▽ 漁港及び港湾におけるプレジャーボート等の係船料を見直すための条例改正
- その他
 - ▽ 市営住宅朝日町団地ほか29団地の指定管理者として日本管財株式会社を指定したほか、8件の指定管理者を指定

平成30年第5回高松市議会定例会は、12月5日から20日までの16日間の日程で開かれました。
 今定例会では、平成29年度一般会計・特別会計歳入歳出決算など4件を認定したほか、平成30年度一般会計補正予算など33議案を可決、前定例会で継続審査としていた議案1件を、さらに継続審査としました。また、陳情1件を不採択としました。

代表質問

各党派を代表して、4人の議員が質問しました。

質問者

質問の主な内容

自民党議員会

鎌田基志



政治姿勢、行財政、まちづくり、防災、観光振興、産業振興、農業、福祉、教育

同志会

大浦澄子



政治姿勢、行財政、健康長寿、言語障がい者への支援、高松城天守復元、農業、教育

公明党

田井久留美



政治姿勢、防災・減災、保健・福祉、特別支援教育、まちづくり、環境、病院、競輪

市民フォーラム21

中西俊介



持続可能な社会の実現、市長選挙、市民の市政参画、行財政、スポーツ振興、福祉

政治姿勢

市長選への出馬表明

本市を飛躍・発展させるため、来る市長選に立候補する

問 平成の、その先の新しい時代を切り開いていく決意を表明し、市長選へ出馬する考えは。

【議員会】

行政経験が豊富で、まちづくりへの高い志と熱意を有するリーダーとして、引き続き市政運営を担うため、市長選へ出馬する考えは。

【同志会】

マニフェスト2015の進捗状況を踏まえた、市長選出馬への決意は。

【公明党】

今任期の市政運営の総括と、市長選出馬への決意は。

【市民フォーラム21】

答 今任期は、高松市防災合同庁舎等の各種行政サービスの拠点施設が整備されるとともに、第6次高松市総合計画をスタートさせ、各般の施策を戦略的かつ計画的に進めたほか、創造都市・高松としての都市ブランドイメージ向上を目指す取り組みを継続して推進す

ることで、シビックプライドの醸成も図られてきた。また、マニフェスト2015に掲げた政策・施策の目標達成率もおおむね順調に推移しており、将来を見据えたまちづくりへ向けた手応えを感じている。

地域共生社会の実現など引き続き取り組むべき懸案事項が山積する中、本市を飛躍・発展させるためには、これからがまさに正念場と認識している。

そのため、来る市長選挙に立候補し、市民の支持と理解が得られれば、引き続き、市政のかじ取り役の重責を担っていきたい。

子供・子育て世代への投資
他市の成功例も参考に、取り組みの重点化を図るなど適切に対応する

子供関連予算の大幅な増額などにより、他都市からの転入と出生数を増加させ、5年連続で人口増となった明石市を参考に、子供や子育て世代への投資を大胆にふやす考えは。

【市民フォーラム21】

答 若者を初め多くの人が集まり、地域経済が好循環する持続可能な社会の実現

のため、他市の成功例も参考に、取り組みの重点化を図るなど適切に対応する。一方、少子化対策は、国が主体となり取り組むべき事項であるため、全国市長会等を通じ、その充実を要望していく。

今後、正規職員及び非常勤嘱託職員における、障がい者の採用枠を広げるとともに、障がい者が働きやすい職場環境づくりに取り組む。

施設改修時等にも、水銀灯からLED照明などへの切りかえを進める

問 平成27年に水銀汚染防止法が成立し、来年から新たに水銀灯の入手ができなくなることを踏まえ、LEDなどの照明に段階的に切りかえていく考えは。

【市民フォーラム21】

障がい者雇用

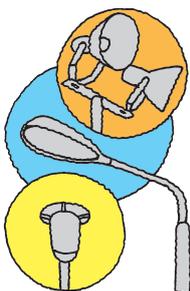
障がい者の職員採用枠を広げるとともに、働きやすい職場環境づくりに取り組む

問 職員採用における障がい者雇用に係る不適切な処理の改善も含め、法定雇用率を早期に満たすよう取り組みを考えは。

【議員会】



子育て支援事業の様子



答 2020年末で高圧水銀ランプの製造等が禁止され、供給の縮小が予想されるため、水銀灯などを、機器の故障時等に規制対象外

製品へと順次交換している。今後は、保全計画に基づく施設改修等の際にも、効率的・効率的な維持管理につながるよう、LED照明などへの切りかえを進める。

【市民問】 競輪事業について、当分の間、存続する方針を打ち出したことを踏まえ、競輪場敷地の有効活用の方針は。 **【議員答】** 民間の力を活用するなど、既存の枠にとらわれない、競輪場の多様な利活用についての考えは。 **【公明党】**

【市民問】 公債費を除いた支出を、新たな借り入れに頼らず、当該年度の税収等で賄われているかを示す指標であるプライマリーバランスは、当初予算編成時と市長選挙後の肉づけ予算編成時のみ公開されているが、補正予算編成時にも公開する考えは。 **【市庁答】**

【市民問】 同指標の公開は、市民への説明責任を果たす観点から意義ある取り組みであり、それぞれの補正予算編成時点における財政状況が把握可能となるため、その実施に向けて検討する。



競輪場の有効活用

周辺地域の市有地を含めて、その利活用方法について検討する。



高松競輪場

【市民問】 競輪事業について、当分の間、存続する方針を打ち出したことを踏まえ、競輪場敷地の有効活用の方針は。 **【議員答】** 民間の力を活用するなど、既存の枠にとらわれない、競輪場の多様な利活用についての考えは。 **【公明党】**

【市民問】 サイクルスポーツの拠点やサイクルツーリズムの一環としての施設の活用、女性や子供たちが気軽に参加できる各種イベントの開催等により、魅力向上を図るとともに、積極的な情報発信に努め、競輪場の施設や敷地の有効活用を図る。 **【議員答】** あわせて、長期的な観点からも、周辺地域の市有地を含めて、その利活用方法について検討する。

【市民問】 同指標の公開は、市民への説明責任を果たす観点から意義ある取り組みであり、それぞれの補正予算編成時点における財政状況が把握可能となるため、その実施に向けて検討する。

【市民問】 東京への人口一極集中が進む中、新たな魅力ある地域づくりのための、瀬戸・高松広域連携中核都市圏における今後の圏域活性化に対する考えは。 **【公明党】**

【市民問】 人口減少社会においても、当圏域が活性化していくためには、事業の見直しを絶えず行い、課題に的確に対応していくことが重要である。 **【議員答】** 連携中核都市として牽引役を担いながら、連携市町とともに新たな事業を創出するなど、圏域全体が活力を失わず、持続可能な地域社会が形成されるよう取り組む。



防災

【市民問】 民間施設のブロック塀撤去と調整しながら、補助制度の創設を検討する。

【市民問】 県が、来年度から、民間施設のブロック塀の撤去

【市民問】 費用を補助する市町への支援制度創設の考えを示したことを受けての、本市の今後の取り組みは。 **【公明党】**

【市民問】 近い将来、発生が予想される南海トラフ地震を初め、いつ発生してもおかしくない地震に備え、既存ブロック塀の安全対策を講じることが重要である。 **【議員答】** 今後、国庫補助等の財源確保の見直しを含め、国の制度改正の動向を見きわめるとともに、県と調整しながら、補助制度の創設を検討する。



観光

【市民問】 高松城天守復元に向けた取り組みを、より一層進める。

【市民問】 城郭研究の第一人者からも、日本の天守の最高到達点で、最も美しいと言われた高松城天守の復元に向けた、さらなる取り組みは。 **【議員答】** 天守復元の機運が高まる中、市の確固たる決意を示し、強力に推進していく考えは。 **【同志会】**

【市民問】 民間施設のブロック塀撤去と調整しながら、補助制度の創設を検討する。

【市民問】 専門家から、写真や発掘調査の成果など十分な資料がそろっており、研究を進めていけば、正確な図面作成が可能との意見をいただいている。 **【議員答】** また、文化庁に、史跡等における天守復元のあり方などを検討するワーキンググループが設置されたことを好機と捉え、今後とも、逐次、文化庁に要望等を行うなど、天守復元に向けた取り組みを、より一層進める。



【市民問】 屋島上の水族館運営継続に向けた助言など、側面的な支援を行う。

【市民問】 水族館の土地・建物が日プラ株式会社譲渡されたことや、宇多津町にオープン予定の四国水族館の影

響も踏まえ、リニューアルに向けた今後の対応は。

【自民党 議員会】

【答】 自社による存続に向けた検討を行いたいとの同社の判断を重く受けとめ、市が主体となったリニューアルは一旦立ち止まり、その取り組みを見守る。今後は、個性のある水族館としての運営継続に期待しつつ、行政の立場から、継続に向けた助言など側面的な支援を行う。

福祉

【問】 全ての市民が互いに人格と個性を尊重し合う、障壁のない地域共生社会を目指す本市では「高松市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段に関する条例（仮称）」の制定に向けて取り組んでいる。

【答】 条例制定により、どのような社会を目指し、また施策に取り組むのか。条例に基づく施策を推進する上での、言語障がい者への支援は。

【自民党 議員会】

【答】 手話や障がいのある人のコミュニケーション手段の普及と利用が促進され、市民一人一人の手話言語等コミュニケーション手段についての理解が深まることで、障がいの有無にかかわらず、全ての市民が互いに人格と個性を尊重し合いながら、笑顔で暮らすことのできる、障壁のない地域共生社会を目指す。

【問】 民間企業との協働で、市民の健康がまちの活気につながるような、幅広い年齢層に参加を促す、ICTを活用した事業を導入する考えは。

【答】 スマートシティの実現に向けた取り組みの一環で、地域ポイントを利用した健康増進や地域活性化につなげる仕組みを検討している。今後、若い世代や健康に無関心な方々が、楽しみに

多様な主体と連携し、ICTを活用した効果的な健康づくりに取り組む。

【同志会】

から継続的に健康づくりを実践できるよう、産学民官の多様な主体と連携を図り、ICTを活用し、効果的に取り組む。



高齢者見守りに関するICT実証実験の様子

【問】 産後うつ対策関係機関とも協議を行いながら、産婦健康診査事業の実施に向けて検討する

【答】 国において、産後うつへの解消に向け、昨年度に産婦健康診査の費用の助成を開始しており、妊産婦を心身両面で支える体制のより一層の強化のため、産婦健康診査事業を実施する考えは。

【公明党】

【答】 母子の孤立化が社会問題化する中、精神状態の把握により支援が必要とされた産婦を、心身のケアや育児サポートを行う産後ケア事業等につなげていくことで、安心して子育てできる支援体制が確保されるため、関係機関とも協議を行いながら、同事業の実施に向けて検討する。

教育

【問】 児童生徒の体力向上各学校の体力向上プランを見直すとともに、家庭との連携を一層図る

【答】 学校体育の充実とともに、家庭で望ましい運動習慣等を身につけるための保護者への啓発も含め、児童生徒の運動不足解消や体力向上に取り組む考えは。

【自民党 議員会】

【答】 それぞれの学校が、児童生徒の実態・課題を分析し、策定している体力向上プランを、本市児童生徒の課題である筋力や全身持久力の向上を図るため見直すとともに、さらなる外遊びの推奨のほか、保護者への啓発や家庭との連携が一層

図られるよう、各学校を指導する。

【問】 関係機関と連携しながら、高松第一高等学校における主権者教育の充実に務める

【答】 全ての生徒が在学中に有権者となる高等学校での主権者教育の重要性は増しており、学習会の開催を初め、選挙管理委員会による出前講座の受講、市議会議員との意見交換会の開催、高松市生徒みらい議会への参加等に取り組んでいる。今後も、社会の構成員の一人として、地域の課題解決を主体的に担うことができる力を身につけられるよう、これまでの取り組み内容を工夫するほか、関係機関とも連携し、さらなる充実に努める。



質 疑

今定例会に提出された議案について、2人の議員が質疑しました。

岡田まなみ
(日本共産党)

高松テルサの廃止

問 市民には財政が苦しいと言いつつ、一企業である穴吹学園への建物等の貸付料を大幅に減額するのは、不公正な取り扱いのため、

高松テルサの廃止を白紙撤回すべきではないか。



答 施設の有益な転用策で、本市の取り組み方針とも合致していることから、高松テルサの廃止と貸し付けを撤回する考えはない。

一 般 質 問

市政の、さまざまな課題について、14人の議員が質問しました。

空き家の利活用



神内茂樹
(自民党議員会)

問 現在実施している空き家の実態調査を受け、今後どのように利活用に取り組んでいくのか。

答 来年度に中間見直しを行う高松市空家等対策計画において、空き家の利活用を、住宅施策としての総合的な視点から捉えるとともに、コミュニティの再生などの重要施策とも連携させ、さらなる利活用の促進につなげる。

他 防災と安全、自治会、医療費・予防接種助成、交通安全、運動公園整備



他 会計年度任用職員、地域振興基金、塩江温泉郷、瀬戸内国際芸術祭、病院事業

太田安由美
(市民派改革ネット)

選挙公報の全戸配布

問 2019年統一地方選挙から、選挙公報を全戸配布に切りかえる考えは。

答 新聞折り込みから各戸へ配布するポストイングに変更する方向で調整しているものの、配布に要する期



妻鹿常男
(同志会)

流通困難な空き家等の支援

問 進入路が狭隘であるなど、市場での流通が困難な空き家等は、管理不全に陥る可能性が高いため、地域づくりを目的にした流通も視野に入れ、支援していく考えは。

答 住宅密集地の実態や他市の取り組みを詳しく調査・把握するとともに、行政が関与する場合の各種法令との整合性等、その根拠

間や経費面、事業者の確保などの課題があり、4月の統一地方選挙からの実施は困難だが、それらが解決され次第、全戸配布に切りかえる。

他 広報たかまつ、コールセンター、高松テルサ、議員の期末手当



を明確にするなど、課題整理から取り組む。

他 法定外公共物、競輪、安全安心、教育



中村伸一
(公明党)

総合的な雨水対策の周知

問 大雨による道路冠水が頻発している事態に対し、

総合的な雨水対策の取り組みを、ハード・ソフトの両面から市民にわかりやすく示す考えは。



答 今後、ホームページに総合的な雨水対策のページを設け、関係する情報が一目でわかるようにするとともに、さまざまな機会を捉えて、市民への周知に努め、防災意識と防災力の向上を図る。

他 健康都市、動物愛護、教育



大西 智
(市民フォーラム21)

交差点のカラー舗装化

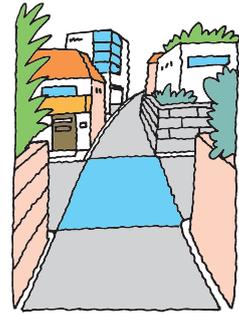
問 事故が多発している市道交差点で、出会い頭事故の抑制効果がある、カラー舗装化を行う考えは。

答 過去5年間で10件の人身事故が発生した市道交差点で、昨年9月より試験実施しているカラー舗装化の効果の検証等を行うとともに、県警等との協議のもと、

一 般 質 問

より一層の事故抑制対策に取り組む。

他市道の安全対策、バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進、レンタサイクル



植田真紀
(市民派改革ネット)

同性パートナー

問 住民登録など、生計が同一ならば、同性パートナーであっても同一世帯として活用できる制度を明らかにし、ホームページや広報紙に掲載する考えは。



答 LGBTなどの性的マイノリティーの方が活用できる制度の取り扱いの現状把

握と改善に向けた検証を行い、可能なものから、随時ホームページに掲載するよう努める。

他森林・林業、プラスチックごみ削減、自転車を核としたまちづくり



藤沢やよい
(日本共産党)

危険な民間ブロック塀撤去

問 地震で倒壊する危険性があり、通学路等に面した民間ブロック塀の撤去費用を助成する考えは。



答 南海トラフ地震等に備え、既存ブロック塀の安全対策は重要であり、国庫補助等の財源確保の見直しを含め、国の動向を見きわめるとともに、県と調整しながら、補助制度の創設を検討する。

他塩江附属医療施設整備、放課後児童クラブ、農業



香川洋二
(無所属)

動物と触れ合う施設の整備

問 教育委員会も参加して子供時代から生き物と触れ合い、生命の共有を体験できる施設を整備する考えは。



答 各学校で、動物物の飼育・栽培等を通じ、命の教育の充実を図っている。新たな施設整備は困難だが、命について考えることは有意義なため、既存の民間施設の活用や、他都市の状況等を調査研究する。

他公共交通、外国人労働者MICE、大学連携、瀬戸内国際芸術祭、病院局職員給与

塩江温泉郷の活性化



佐藤好邦
(自民党議員会)

問 塩江温泉郷の活性化に

向け、軌道系交通を含めたアクセス環境整備の考えは。



答 採算面も考慮しながら今後、デマンド型の交通手段も含め、温泉郷のさまざまな地域資源を有機的に連携させ、観光客の周遊や滞在を促すよう、幅広く検討する。

他指定管理、成年後見、無電柱化、民泊、財源確保、上西地区の温浴施設、塩江附属医療施設



大見昌弘
(自民党議員会)

街路樹等の適正管理

問 思い切った剪定や伐採等も含め、公園や街路の樹木を適正に管理する考えは。



答 専門業者等による点検・管理や市民からの通報

による緊急対応のほか、国の指針等を踏まえ、街路樹の移植や植えかえ等の機会を捉えて、樹木の配置や樹種を検討するとともに、効率的な剪定や落ち葉の回収方法等も勘案し、引き続き適切な維持管理に努める。

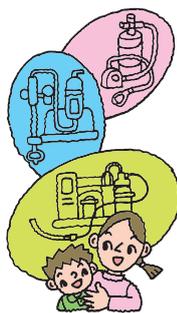
他防災、福祉



春田敬司
(公明党)

医療的ケア児への対応

問 人工呼吸器やたん吸引などの医療的ケアを日常的に必要とする子供を、保育所等で受け入れるための今後の取り組みは。



答 保育所等で受け入れる上で、看護師の確保等の課題はあるものの、保育ニーズを踏まえ、今後、国が創設したモデル事業の活用や、医療的ケア児を安全に受け入れられる体制の構築に向けたガイドラインの策定を検討する。

他就労支援、福祉、文化芸術振興計画、防災情報

学校プールの廃止
問 施設改修・維持管理費の削減のほか、児童生徒の安全確保、水泳指導の充実、



橋本浩之
 (自民党議員会)



答 現行制度では、新たな路線の開設までには至っていないため、より有効に活用できる支援となるよう、来年度からの改正に向け、その見直しを進めている。
他 市営住宅勅使町・成合町田中団地跡地、若者の政治参加、私道への下水道管布設、人事、性の多様性

公共交通空白地域への補助
問 現行のコミュニティバス等に関する補助制度は、複雑かつ予算の制約があるため、新たな制度設計を検討する考えは。



富野和憲
 (市民フォーラム21)

答 地元要望等を踏まえた水路のしゅんせつ工事等の

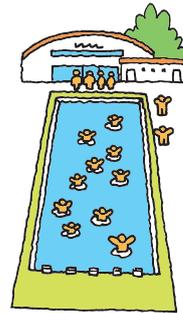


冠水対策
問 円座校区の居住誘導区域の大部分が大雨時に冠水する状況への取り組みと今後の対策は。



杉本勝利
 (自民党議員会)

答 一般利用者への配慮や授業運営面などの課題が想定されるものの、他都市の導入事例も踏まえ、近隣のプール施設の配置状況等を把握した上で学校を選定し、まずは、市有スポーツ施設での試行的実施を検討する。
他 まちづくり、鳥害、福祉



教員の負担軽減等につながるため、学校プールを廃止して、公営や民間のプール施設を利用する考えは。



答 既存の総合計画との位置づけや、関連する他の計画との十分な整合性など、さまざまな課題に適切に対応できることを確認した上で、計画策定の必要性を含めて引き続き検討する。
他 財源確保、児童虐待防止、農業生産工程管理、人口減少対策、道路行政、みんなの病院

国土強靱化地域計画の策定
問 安全安心なまちづくりのために、国土強靱化地域計画の策定に向け、積極的



井上孝志
 (自民党議員会)

に取り組み考えは。
答 実施や、下水道管への接続による既設水路の負担軽減を図っている。
 今後は、雨水を香東川へ放流する幹線の計画的な整備と、可能な対策の実施に努める。
他 防犯、市道、シティブロモーション、医療・介護、単身高齢者等、マイナンバーカード、IKODE瓦町

賛否が分かれた議案等審議結果一覧

今定例会では、審議の結果、議案等のうち16件の採決（※については継続審査とすることについての採決）に当たり次のとおり賛否が分かれました。賛否については、賛成の場合は○を、反対の場合は×を表示しております。

件名	議決結果等	会派別賛否							
		自民党議員会	同志会	公明党	市民フォーラム21	日本共産党	市民派改革ネット	無所属	
平成30年度高松市一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	×	×	○	
高松市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○	
高松テルサ条例の廃止について	可決	○	○	○	○	×	×	○	
工事請負契約について(新設第二学校給食センター(仮称)建設工事)	可決	○	○	○	○	×	○	○	
工事請負契約について(新設第二学校給食センター(仮称)建設に伴う電気設備工事)	可決	○	○	○	○	×	○	○	
工事請負契約について(新設第二学校給食センター(仮称)建設に伴う機械設備工事)	可決	○	○	○	○	×	○	○	
公の施設の指定管理者の指定について(市営住宅朝日町団地ほか29団地)	可決	○	○	○	○	×	○	○	
財産の取得について(新設第二学校給食センター(仮称)厨房機器備品)	可決	○	○	○	○	×	○	○	
平成30年度高松市一般会計補正予算(第5号)	可決	○	○	○	○	×	×	○	
平成30年度高松市病院事業会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	×	×	○	
高松市長等の給料その他給与支給条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○	
高松市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	×	×	○	
工事請負契約について(史跡高松城跡桜御門復元整備工事)※	継続審査	○	○	○	○	×	×	○	
平成29年度高松市一般会計・特別会計歳入歳出決算について	認定	○	○	○	○	×	×	○	
平成29年度高松市水道事業会計決算について	認定	○	○	○	○	×	×	○	
陳情 「会計年度任用職員」制度にかかる財政措置を国に求める意見書の採択を求める陳情	不採択	×	×	×	○	○	○	×	

なお、全議案等の審議結果については、市議会ホームページをご覧ください。

委員会の活動など

●特別委員会

特定の問題を審査・調査する会で、次のとおり開かれました。

決算審査	10月9・15・26・31日、11月5・6・7日	平成29年度高松市一般会計・特別会計歳入歳出決算、病院事業会計決算、水道事業会計決算、下水道事業会計決算について、いずれも認定することで審査を終了しました。
新病院等整備	12月14日	高松市新病院基本計画における附属医療施設に係る入院機能の見直しについて
総合交通対策	12月14日	高松市地域公共交通再編実施計画(素案)について

●議会運営委員会

10月5日・22日、11月2日・30日に、議会運営の改善等について協議しました。

●調査会

重要な施策などについて、常任委員会ごとに説明を受ける会で、次のとおり開かれました。

総務	12月17日	高松版生涯活躍のまち構想(仮称)素案について
		スマートシティたかまつ推進プラン(仮称)の素案について
教育民生	11月19日	高松市健康都市推進ビジョン中間見直し版(素案)について
	11月27日	高松市自殺対策計画(案)について
	12月18日	高松市手話言語及び障害のある人のコミュニケーション手段に関する条例(仮称)の案について

高松市議会のWeb情報発信について

開かれた議会を目指し、さまざまな情報を発信しています。高松市議会の取り組みをぜひご覧ください。

●高松市議会ホームページ

ホームページアドレス

<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/kurashi/shigikai/index.html>

高松市議会ホームページでは、市議会の仕組みを初め、議員紹介、会議案内、議長交際費の執行状況、政務活動費収支報告書及び領収書等の写し、海外行政視察の報告書などを掲載しています。

また、会議録検索システムによる過去の会議内容の検索や、本会議のライブ中継及び録画をご覧いただくことができます。

●高松市議会事務局フェイスブック

高松市議会事務局フェイスブック

検索

高松市議会事務局フェイスブックでは、会議の案内、行政視察の受け入れ状況等の情報を、随時、更新しています。

